二液型構造用エポキシ接着剤

二液型構造用エポキシ接着剤とは、接着剤の材料です。金属・複合材・プラスチックに高強度接着。

2K Epoxy ・ Structural Epoxy ・ 構造用エポキシ

最終更新：2026/10/30

1.15 g/cm³	30 MPa	120 °C
比重（密度）	引張強さ（接着強さ）	最高使用温度（標準タイプ）

特徴と用途

材料としての特徴

- 金属・複合材・プラスチックに高強度接着
- ギャップ充填可能
- 硬化後高い剛性
- 耐溶剤性・耐薬品性
- 熱硬化で更に高性能化

主な用途

- 航空機構造接着
- 自動車パネル接合
- 電子部品固定
- 治具・工具接着
- 複合材修理

選び方

構造強度が必要な接着に。金属・CFRPの接合に最適。

メリット

- 高強度
- ギャップ充填
- 多材質対応
- 耐薬品

デメリット

- 硬い（衝撃に弱い）
- 可使時間制限
- 表面処理必要

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

熱的性質

項目	値	条件
最高使用温度	120 °C	標準タイプ
ガラス転移温度	80 °C	—

物理的性質

密度	1.15 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三□ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

二液型構造用エポキシ接着剤の密度（比重）は？

二液型構造用エポキシ接着剤の密度（比重）は1.15 g/cm³です。

二液型構造用エポキシ接着剤の引張強さは？

二液型構造用エポキシ接着剤の引張強さは30 MPaです（接着強さ）。

二液型構造用エポキシ接着剤の最高使用温度は？

二液型構造用エポキシ接着剤の最高使用温度は120 °Cです（標準タイプ）。

二液型構造用エポキシ接着剤の主な用途は？

二液型構造用エポキシ接着剤は、航空機構造接着、自動車パネル接合、電子部品固定などに使われます。